

「大阪装置建設株式会社」から「株式会社OSK」へ ～新社名決定までの道のり～

「大阪装置建設株式会社」は2025年4月から、社名を「株式会社OSK」に変更しました。

- 社名について考えることになったきっかけは、
 - ・「大阪」と地名が入っていることで地域限定だと思われる
 - ・「装置」という言葉が、今の事業内容に合っておらず、聞き取ってもらいにくいといった声があったことです。



そこで、社内プロジェクトを発足し、社名について考えるとともに、これからの目指すべき姿を見つめ直すことを目的に活動を始めました。

現状についてSWOT分析を行い、社名についてメンバーそれぞれの想いや考えを話していくなかで、私たちにとって指針となる共通の言葉「コーポレートメッセージ」を完成させるという目標ができました。

そして、完成したコーポレートメッセージは「**継ぐ 繋ぐ 次ぐ**」

私たちの主たる仕事（配管工事＝管を継ぐ）を通して、人々の生活に必要な不可欠なものを作り、お客様にエネルギーを供給し（エネルギーを繋ぐ）、次世代に事業を継承する（事業を次ぐ）という意味を込めています。さらに、コーポレートメッセージをより具体的にした企業理念も作成しました。

〈キーワード：つなぐ〉

仕事（配管を継ぐ）が

次の仕事に繋がって

次世代に事業継承していく



配管を継ぐ、手を継ぐ、接手、継承する



手を繋ぐ、お客様と繋がる、人と繋がる



次世代、次に活かす

この制定とともに、社内で新社名案の募集と2回の投票を行った結果、投票多数により「株式会社OSK」に決定し、O: optimal（最適な）、S: solution（解決策）、K: know-how（専門知識・専門技能）の想いも込めました。

1960年の創立から65年目となる今年、これまで繋いできた経験を未来に次いでいけるよう、新社名とともに新たな気持ちをもって日々の事業活動に邁進してまいります。

＼これまでの歴史とともに、社章のOSKマークは変えず、継承していきます。／



企業活動の発展を支え、人と社会のエネルギーをつないでいくこと。それが私たちの使命です。現在も未来も、お客様にとって「なくてはならないパートナー」を目指します！

